

# JT3705 / USB - 2TAP JTAGコントローラ

実装基板をテスト、プログラミングするためのポータブル バウンダリスキャンコントローラ



## 主な機能

- 柔軟な2つの独立したTAPインターフェース (Test Access Ports : テストアクセスポート)
- IEEE 1149.1、IEEE 1149.6、IEEE 1149.4、およびIEEE1532標準と完全互換
- 完全にプログラム可能な電圧TAP (1.5V~3.6V)
- 最大6MHzのプログラム可能なTCK周波数
- USB電源 (外部電源は不要)
- JTAGテスト・バウンダリスキャン対応
- PLDおよびFPGAダウンロード対応
- 小規模なフラッシュプログラミング対応
- JTAG ProVision™ 互換
- スタイリッシュなデザイン

## イントロダクション

電子設計における JTAGバウンダリスキャン (IEEE Std1149.1) デバイスの着実な成長に対処するため、JTAG Technologies社は2つのテストアクセスポート (TAP) を備えた唯一の低コストで完全に機能するJTAGコントローラを開発しました。

バウンダリスキャンツールの市場は21世紀を通じて大きく進化し、JTAGバウンダリスキャンロジックは、現在すべてのCPLDとほとんどのプロセッサに標準装備されています。

## 複数のTAP

新しいJT3705 / USBはUSB電源で動作するため、簡単に持ち運びができます。その2つのTAPは、テスト目的で完全に同期でき、JTAG ProVisionやJTAG LiveなどのすべてのJTAG Technologiesの開発ツールと互換性があります。

ProVision内では、複数のJT3705をリンクして、さらに多くのTAP数を提供できます。

JT3705 / USBは、CPLDフラッシュメモリなどの実装テスト、またはインシステムデバイスプログラミング (ISP) にも同様に使用できます。

## 電圧と周波数

TAPごとにプログラム可能な出力レベル (1.5V~3.6V) により、JT3705 / USBは現在および将来のすべてのロジックファミリと互換性があります。

テストクロック周波数は、1kHzから6MHzまで設定することもでき、テストアプリケーションをすぐに実行できます。

## ソフトウェアオプション

JT 3705 / USBと基本的なProVisionプラットフォームのセットアップにより、SMEは手頃な価格でありながら強力な構造テストシステムを装備できます。

または、JT 3705 / USBをPythonベースのJTAGLiveスクリプトまたはJTAG Live Studioと組み合わせて、強力なJTAG機能テストシステムを構築することができます。

この製品は重要なブレイクスルーを表しており、バウンダリスキャンテストをより多くの潜在的なユーザーの手の届くところに置きます。

## オーダー情報

JT3705 / USB      2TAP JTAGコントローラ

# JT3705 / USB 2TAP JTAGコントローラ

実装基板をテスト、プログラミングするためのポータブル バウンダリスキャンコントローラ

Net / Vectors	ADDRESS8	ADDRESS9	ADDRESS10	ADDRESS11	ADDRESS12	ADDRESS13	ADDRESS14	ADDRESS15	ADDRESS16	ADDRESS17	ADDRESS18	ADDRESS19	ADDRESS20	ADDRESS21	ADDRESS22	ADDRESS23	ADDRESS24
1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1H								
2	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
3	0L0Z20	0L0Z20	0L0Z20	0L0Z20	0L0Z20	0L0Z20	0L0Z20	0L0Z20	0L								
4	1H1Z21	1H1Z21	1H1Z21	1H1Z21	1H1Z21	1H1Z21	1H1Z21	1H1Z21	1H								
5	1Z1HZ1	1Z1HZ1	1Z1HZ1	1Z1HZ1	1Z1HZ1	1Z1HZ1	1Z1HZ1	1Z1HZ1	1H								
6	0Z0LZ0	0Z0LZ0	0Z0LZ0	0Z0LZ0	0Z0LZ0	0Z0LZ0	0Z0LZ0	0Z0LZ0	0L								
7	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
8	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
9	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
10	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1H								
11	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
12	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
13	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
14	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
15	0Z0ZL0	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	0L	0L	1H	1H	0L	0L	1H	1H	0L
16	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1H	0L	1H	0L	1H	0L	1H	0L	1H
17	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0L	1H	0L	1H	0L	1H	0L	1H	0L
18	1Z1ZH1	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	1H	1H	0L	1H	0L	1H	0L	1H	0L
19	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0Z0ZL0	1Z1ZH1	0L	1H								
20	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1H	0L	0L	1H	0L	1H	0L	1H	0L	1H
21	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0L	0L	0L	1H	0L	0L	0L	1H	0L
22	0Z0ZL0	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1H								
23	1Z1ZH1	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0Z0ZL0	0L								
24	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1Z1ZH1	1H								

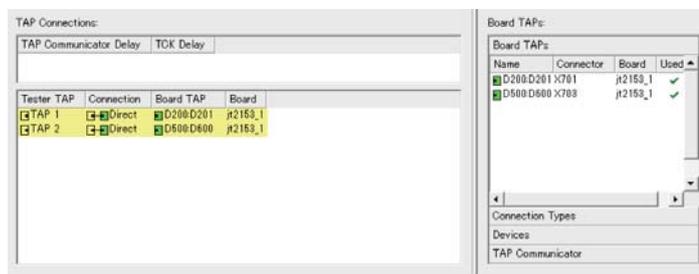
Errors: 44 Nets:  Free  Fixed Drive  Fixed Sense  Control Device: j12153\_1 / D201 Net Groups

## TAP 接続

デバッグポート、書き込みポートからかんたんにテストすることができます



JTAG ProVisionの TAP Connectionより JTAGチェーンの構成を設定できます



JTAG Technologies 社 日本国内総代理店



システムに挑戦する  
**アンドールシステムサポート株式会社**

<https://www.andor.jp>

【お問い合わせ先】  
〒140-0004 東京都品川区南品川2-15-8  
JTAGソリューションセンター  
TEL : 03-3450-7201 FAX : 03-3450-8109  
E-mail : jtag@andor.jp

2102-2018-E-1000  
©JTAGTechnologiesのロゴおよび「®」の記号でデザインされたその他の商標は、ヨーロッパおよび/またはその他の国で登録されたJTAGTechnologiesの商標です。 JTAG Technologiesは、予告なしに設計および仕様を変更する権利を留保します。

